

(1) 平成19年度 異常気象分析検討会 活動報告

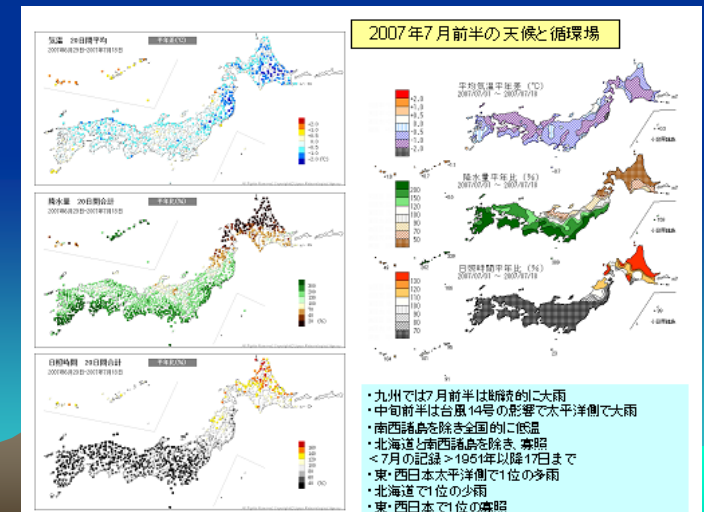
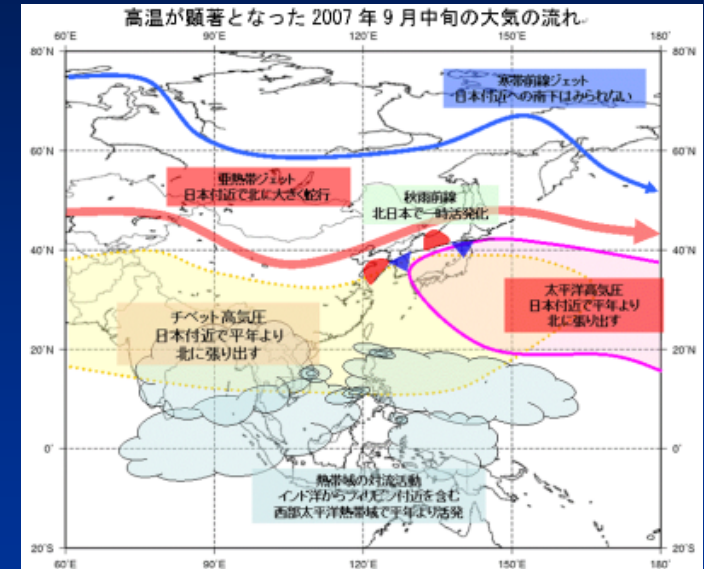
気象庁 地球環境・海洋部
気候情報課

平成19年度 活動概要

- 6月12日 異常気象分析検討会 設置
第1回異常気象分析検討会 開催
- 6月下旬 異常気象分析Web/分析ツール 運用開始
- 6・8・9月 顕著な天候発生 天候要因見解について
- 10月1日 異常気象分析作業部会 設置
- 12月 ヴィジュアルコミュニケーションサービス(Web会議)利用開始
- 3月6日 第2回異常気象分析検討会
- 3月末
(予定) 気候系監視年報の刊行 ～トピックス:2006/07暖冬・2007暑夏～

異常天候の要因解析・公表

- 異常気象分析Web上に掲載、コメントを頂いた
- 報道発表資料(月の天候)の一部として、一般向けに後日公表
- 要因解析・公表の事例
 - 6月: 梅雨入り遅れ・少雨
 - 8月: 顕著な高温(東・西日本)
 - 9月: 顕著な高温(全国)



異常気象分析作業部会 設置

- 役割

- 要因分析に必要な解析技術に関する調査・検討
- 検討会で用いる資料の作成・支援

- 委員

渡部 准教授（東京大：部会長）	谷本 准教授（北海道大）
稲津 准教授（北海道大）	田中 教授（筑波大）
植田 講師（筑波大）	高藪 教授（東京大）
高谷 研究員（JAMSTEC）	野中 研究員（JAMSTEC）
川村 教授（富山大）	藤波 助教（名古屋大）
根田 助教（京都大）	堀之内 助教（京都大）
石原 研究官（気象研）	遠藤 研究官（気象研）

【参考】気候系監視年報刊行(3月予定)

- 「トピックス」の異常気象
関連項目について、検討
会委員よりコメントをいた
だいた。

• トピックス

- 2006/07年記録的暖冬
- 2007年夏の特徴
 - 盛夏期の記録的高温など
- 2007年春からのラニー
ニャ現象の特徴～速報～
- その他
 - 2007年夏のアジアモンスー
ン
 - 北半球の成層圏突然昇温